

2017年度 体育学研究科(体育学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	授業形態	単位	担当者名
スポーツ文化・社会科学特殊研究B	1年次秋学期 (2セメスター)	講義 ※演習含む	2	菊池 秀夫
<b>授業概要</b>				
<p>スポーツ文化・社会科学系(博士後期課程)専任教員が、それぞれの専門とする研究領域とそこにおけるトピックや今日的課題を提示し、問題点や理論的な背景を整理するとともに、研究方法について詳細な検討を行う。2017年度については菊池が担当し、社会科学的な研究を中心に以下の要領で実施する。今年度については、社会におけるスポーツの役割や可能性という観点から、企業スポーツや地域スポーツ(スポーツクラブ等)のあり方について取り上げる。尚、ここで取り上げるトピック課題等については、受講生の研究関心領域等を踏まえて調整することもある。</p>				
<b>授業目標(到達目標)</b>				
<p>当該科目履修後、受講者は            ①スポーツの文化的・社会科学的側面における今日問題や研究動向、研究課題について理解し説明できるようになる。            ②研究のアプローチや方法の妥当性等について視野を広め、自らの研究活動において実践できるようになる。</p>				
<b>成績評価方法・基準</b>				
<p>授業討論への参加(50%)、課題等の提出(50%)を総合的に評価する。</p>				
<b>教科書・教材・参考文献 等</b>				
<p>[テキスト]            特定の教科書は指定しない。            [参考文献]            取り扱うトピック等に応じて授業内で適宜紹介する。</p>				
<b>授業計画</b>				
	<b>項目・内容</b>			
1	ガイダンス: 授業目的とスケジュール等の確認、内容調整等			
2	スポーツの社会科学研究(1): 企業スポーツの歴史的な発展と役割			
3	スポーツの社会科学研究(2): 企業スポーツの現状と今日的課題			
4	スポーツの社会科学研究(3): 企業スポーツに関する諸研究とアプローチ			
5	スポーツの社会科学研究(4): 企業スポーツに関する研究課題と方向性			
6	スポーツの社会科学研究(5): スポーツ振興(システム)における地域スポーツの役割と現状			
7	スポーツの社会科学研究(6): 地域スポーツを担う諸組織とサービスの現状			
8	スポーツの社会科学研究(7): 商業スポーツクラブの現状と役割			
9	スポーツの社会科学研究(8): 商業スポーツクラブに関する諸研究とアプローチ			
10	スポーツの社会科学研究(9): 商業スポーツクラブに関する研究課題と方向性			
11	スポーツの社会科学研究(10): 総合型地域スポーツクラブの社会的背景と現状			
12	スポーツの社会科学研究(11): 総合型地域スポーツクラブに関する研究とアプローチ			
13	スポーツの社会科学研究(12): 総合型地域スポーツクラブに関する研究課題と方向性			
14	スポーツの社会科学研究(13): 地域スポーツとベネフィット(便益)研究の現状と課題			
15	まとめ: 全体の総括と振り返り、展望			
<b>履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)</b>				
<p>オムニバス方式で幅広いトピックを紹介します。課題や討議への積極的な参加を期待します。</p>				